

科目名	78. 看護師の一手手前/OSCE				
履修年次	3年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位 (30時間)
ディプロマポリシー(DP)	<input type="checkbox"/> 人を大切にすること <input checked="" type="checkbox"/> 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 <input type="checkbox"/> チームの中で連携・協働するための力 <input type="checkbox"/> 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	対象の状況を判断し必要な看護援助を考え、実践することができる				
到達目標	1) 事例患者に対して関心を持ち、緊急性や重症度を見極めながら、優先順位を判断し表現することができる 2) 既習の知識を活用し、事例患者に対し必要な看護援助を考え表現することができる				
回	学習項目	学習内容			授業方法
1	オリエンテーション(OSCE含む)	シミュレーション演習について 患者の事例紹介			講義
2	複数患者の優先順位	日勤帯の2名の患者の状態把握し、バイタルサイン測定を通して状況判断や優先順位を考え方について学ぶ			シミュレーション
3					
4	夜勤帯における巡視	夜間帯の2名の患者の状態を把握し、巡視体験を通して夜勤帯の看護師の役割を学ぶ			シミュレーション
5					
6	優先順位と時間管理	病棟における多重課題・時間切迫下で、自己の力量及び優先順位の決定ができる 計画的な業務遂行として、受け持ち4名を設定した内容の行動計画を考え方について学ぶ			演習
7	チーム連携の在り方	演習を通してチーム連携の実際を学び、その成果を発表することで学びの共有を図る			演習発表
8	各項目毎の技術練習	受け持ち患者の最善の看護が提供できるようグループ間で学びを深め、安全・安楽・自立の視点を踏まえた技術練習に取り組んでいく			演習
9					
10					
11	中間発表	成果発表を通してグループ間でのリフレクションを行う			成果発表

12	客観的臨床判断能力試験（OSCE）	グループ間で取り組んだ学びの成果を個人ごとに技術試験の実施を行い、その場・その状況に応じた判断/技術の提供ができているのか客観的臨床判断能力試験（OSCE）を行う	客観的臨床判断能力試験（OSCE）
13			
14			
15			